

TAKE
FREE
第7号
2016年11月

夜のみ営業の
ラーメン屋で、昼間に
何やら集まりが…

熊野神社の近くにある
真っ黒い小屋は何？

店名が“カフェ” だけど
営業している様子がない
あの場所は？

これ何だ

じん に
神二で暮らす、働く、遊ぶ。
地元メンバーが届ける、
超地域限定フリーマガジン。
表紙は、編集部が気になる神二の場所やモノ。
その正体は次のページから!

“ごはんですよ”が
のった寿司がある？

神宮前二丁目新聞

ポット出版

神宮前二丁目新聞が
気になった

あんな場所 こんなモノを 調べてみた

常に次の取材先を
求めている編集部。
「神二で気になる場所や
モノはありませんか？」と
読者に尋ねて、「そういえば…」と
教えてくれた話や、
実際に自分たちが歩いて
気になった場所・モノを
“気になるネタ”として紹介します。
[▶各お店の地図は裏表紙へ]

取材・文・撮影＝
田中美菜、田村美沙紀、
松村小悠夏

気になる1 時田屋 神宮前2-20-11

夜のみ営業のラーメン屋で、 昼間に何やら集まりが…

お昼時、「八百辰」と書かれた店に、20人ほどのおばちゃんやおじちゃん達が集まって何かをしているのを見かけた。ここは夜だけ営業しているラーメン店「時田屋」のはずなのに、いったいあの集まりは何だろう？



正体は…

地元シニアの憩いの場 「げんき食堂」だった

以前は八百屋の「八百辰」だった場所にある「時田屋」は、19時開店のラーメン店。夜な夜な晩酌を楽しむ地元民や、仕事の合間に夜ごはんを食べにきたアパレルの人で賑わうお店だ。店主のTさんに昼の

集まりについて聞いたところ、月に2回「代々木健康友の会」に場所を貸していて、友の会がやっている食堂なのだという。友の会とは、地域住民の健康づくりや交流を目的に、ヨガ教室や書道サロンといったさまざまな催しを開いている団体だそう。

それならばと昼間、再び時田屋を訪ねてみると、「友の会げんき食

堂」という貼紙を発見！ さっそく中に入ってみると、げんき食堂では300円を払えば誰でも（年齢制限もなし！）お昼ごはんを食べられると知って驚いた。毎月第1・3火曜日の11時半から行われ、料理は友の会のスタッフが、時田屋の厨房を借りて作っているという。

どうして時田屋を借りているのだろう。げんき食堂代表の清見温子さんによると、きっかけは外苑診療所の閉鎖。「診療所では、脳トレや手遊びを楽しむ催しが定期的に開かれていて、地域の人の交流の場になっていました。診療所がなくなっても、皆さんが交流できる時間

と場所をつくりたいと思ったんです」。たくさんの方が集まって食事できる場所がないか探したところ、親交のあったTさんにお店を貸してもらえることになった。最近は神宮前二丁目・三丁目、千駄ヶ谷などから毎回20人ほどがやって来るそうだ。

この日は雨だったにも関わらず、11時半近くになると続々と人が集まり、店内はあっという間に満席に。集まった人に話を聞いてみると、「家だと話し相手がないのよ。ここでみんなとお喋りする時間が大好き」「月2回食堂に来るのが、今一番の楽しみ！」「今日初めて来たけどまた来たいわ」と口々に話してくれた。



この日のげんき食堂のメニューは、筑前煮、キャベツの浅漬け、つみれ汁、さつまいもと栗のごはん

ラーメンは正油、みそ、塩の3種類（各700円）



気になる2 はっとりセカンド 神宮前2-31-7 B1階

“ごはんですよ”がのった寿司がある？

読者より「看板にある『島ずし』が気になって食べに行ったら不思議なお寿司が出てきた」という情報が。実際に食べてみた！



正体は…

岩のりがのっている 八丈島伝統の寿司だった

読者によると、お寿司のネタは“ごはんですよ”のようなものだった

という。お店の人に聞いたところ、その正体は“岩のりの佃煮”で、八丈島の郷土料理「島ずし」の伝統的な寿司ネタだと判明。

「島ずし」のネタは岩のり以外に、甘じょっぱいたれに漬け込んだ白身魚もある。甘めの酢飯にはわさびの代わりにからしがのっていて、程よく辛味が効いている。八丈島では何も入れないらしいが「東京の人には甘すぎるだろう」と、アレンジしたそうだ。

気になる3 BEER BRAIN(ビアブレイン) 神宮前2-2-20 屋外小屋

熊野神社の近くにある真っ黒い小屋は何?

神宮前二丁目の、東の端っこのほうにある熊野神社。そこからさらに東へ数メートル歩いたところに、ナンバープレートが付いた黒い小屋を見つけた。これ、何?



正体は...

クラフトビールを愛する 男たちが手作りの 小さなビアバーだった

中を覗くと、立ち呑みのビアバーになっていた! メニュー表には見たことのない名前が並んでいる。「うちはクラフトビールしか置いてないんです。初めてならこれが飲みやすいですよ」と店員さんが、この日おすすめの「SHONAN」という一杯を出してくれた。

クラフトビールとは、小規模な醸造所でこだわってつくるビール。この小屋は「Tokyo Beer Boyz」と名乗るクラフトビール好きの男たちが、「好きな場所で美味しいビールを飲みたい!」という思いで、粹組みから内装に至るまで手作りしたという。彼らの“好きな場所”とは、キャンプやフェス。だけど、そうした場所ではクラフトビールが飲めない。そこで、自分達で理想郷を作り上げてしまったのだ。

外から見ているだけだと、正直入りにくい。でも中に入ると木のあたたかみや、隠れ家みたいな狭さも手伝って、妙に居心地良くなる。オープンして半年、年内に移動を考えているそう。今のうちにビアバーの底力を目の当たりにしよう!



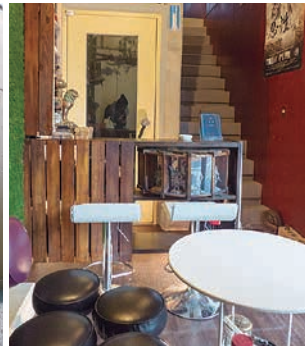
黒い小屋が店。山梨で作り、一般道を走って運んできた。右の看板は10月のある日のメニュー。Webでラインナップをチェック▶<http://www.tbb.works>



気になる4 Kaeru Cafe 神宮前2-15-15

店名が“カフェ”だけ 営業している様子がないあの場所は?

ヤマザキショップの裏の路地にあるカエルの絵。看板には“Cafe”と書かれているけど、中はいつ見ても薄暗い。



正体は...

夜のみオープンする 映画制作会社の カフェバーだった

「カエルカフェ」は、神二に移転してから約20年になる映画制作会社。「せっかくだからカフェもやったら?」と友人たちに言われ続け、とうとう3年前から17時開店のカフェバーを始めたそう。

ここでは、マスターが選んだ地ビールや日本産の無農薬和紅茶、豆を入手できたときだけ飲める小笠原の和珈琲など、とにかくこだわりの飲み物が楽しめる。和紅茶の茶葉は、店頭で購入することも可能だ。

カエルカフェというだけあってカエルがいるのかと思ったが、残念ながらいないらしい。しかし約15年前までは爬虫類専門のペットショップをやっていた。その名残で、2階の

テーブル席(要予約)には亀のマイケル君がいる。マイケル君は生まれも育ちもカエルカフェで、自分は人間だと思っているふしがあるそう。他にも3階の事務所には、鳥の保護施設から引き取ったオウムのケニー君がいる。自称「ケニオ」のケニー君はおしゃべりが上手で、3階から「コンニチワ〜」と挨拶が聞こえてくることもある。

お茶好きのマスターの本業は映画監督。おしゃべりも好きなので、映画業界のウラ話なども聞けるかも。ぜひマスターとの会話と、珍しい地ビールや和紅茶を楽しみに行ってみてはいかが?



この店でしか飲めない!
「スパークリング和紅茶」
(1,000円)。
日本産の無農薬和紅茶を
炭酸水で水出しにしている。
紅茶なのに日本茶の香りもする、
お茶好きにはたまらない味!

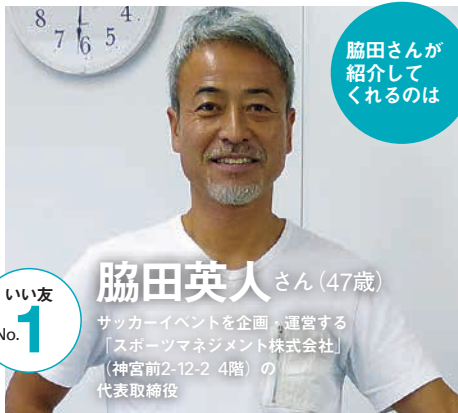
どこまで
つながる？

神二でいい友リレー

取材・文・撮影＝田中美菜、松村小悠夏

神二で暮らす・働く・遊ぶ人が、神二の友達を紹介するコーナーです。
「笑っていいとも」のテレフォンショッキングみたいに、どこまでつながるかやってみよう！
いつか、あなたのところにも帰ってくるかも…？

【▶会社・お店の地図は裏表紙へ】



脳田さんが
紹介して
くれるのは

いい友
No. 1

脇田英人さん(47歳)

サッカーイベントを企画・運営する
「スポーツマネジメント株式会社」
(神宮前2-12-2 4階)の
代表取締役



ナタリーさん
が紹介して
くれるのは

いい友
No. 2

ナタリーさん

クラウドファンディングで
立ち上げたコーヒー店
「HOTEL DRUGS」
(神宮前2-12-3)のオーナー

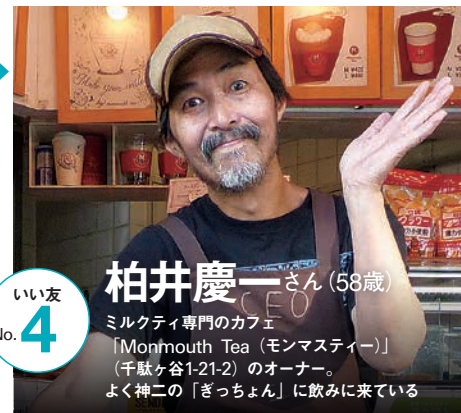


江場さんが
紹介して
くれるのは

いい友
No. 3

江場将之さん(31歳)

暗闇体験のワークショップを開催している
「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」
(神宮前2-8-2 B1階)で視覚障がい者として
案内人をつとめる



いい友
No. 4

柏井慶一さん(58歳)

ミルクティ専門のカフェ
「Monmouth Tea (モンマスティー)」
(千駄ヶ谷1-21-2)のオーナー。
よく神二の「ぎっちゃん」に飲みに来ている

神宮前二丁目新聞が 脇田さんを紹介します

ダンディな銀髪と笑顔が魅力の誇り高き仕事人

去年の12月、「スポーツマネジメント」のスタッフさんが「うちの会社が東京体育館でフットサル練習会を主催するので、新聞に掲載してください！」と編集部に連絡をくれました。後日、掲載した新聞を渡しに行ったとき、代表の脇田さんにお会いしたのが出会いです。笑顔がすてきな脇田さんですが、32歳で会社の代表を任された後、5年で髪の毛が真っ白になるなど苦勞も多かったそう。そんな脇田さんを支えていたのは「俺の仕事はおもしろい」という情熱。会議室にサッカーコートのラインが引かれた絨毯を敷くなど、その遊び心が社風に活きています。



脇田さんに聞きました
ナタリーさんをひと言で表すと？

可愛いギャップがたまらない！ 信念を持つコーヒー職人
初めてナタリーさんのお店に行ったのは1年半前。会社の近くに、クラウドファンディングで立ち上げたコーヒーショップができたなんて、「観光地でもない神二で開業するなんて、根性入ってるなぁ〜」と思ったんだ。コーヒーに対するこだわりが強く、お世辞や馴れ合いになびかないナタリーさんは、第一印象からしてまさに「職人」。でも、毎日出勤前にコーヒーを買う度に話し掛けるうち、笑顔を見せるようになってくれた。最近では、僕の話にノッてきたときにわざと会話を切り上げると、ちょっと物足りなさそうな顔をしてくれるんだ。可愛い〜！



ナタリーさんに聞きました
江場さんをひと言で表すと？

ハンデを感じさせない自然体ムードメーカー
職場の仲間5・6人と連れ立って、私のお店に来てくれたのが出会い。みんなに「えばやん」と呼ばれていて、ギャグ全開っぷりがひときわ目立っていましたね。その後も定期的にお店に来てくれて、自然と仲良くなっていました。私はえばやんが案内人として働く「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」の暗闇体験に参加したことがあるのですが、仕事時の顔はとても真面目。こだわりが強い一面を見ると「私と似てる」って思います。親しみが湧きすぎて、目が見えないことを忘れるときも。たまに「あ、見えてよ」と言っっては、「見えねーよ！」と突っ込まれてます。



江場さんに聞きました
柏井さんをひと言で表すと？

サブライズ大好き！ ちょっと照れ屋な粋男
1年ほど前、僕の職場の先輩と飲んだ後、「深夜まで開いてるカフェが千駄ヶ谷にあるから」と連れて行ってもらったのがマスターのお店に行ったきっかけ。相手を惹きつけるマスターの喋りの虜になり、お酒を飲んだ後は「ラーメン屋か、マスターの店」が僕の定番です。先日、僕が結婚を報告したら、その場では「おう」と言っただけなのに、後日「嫁さんと使いなよ」とランチョーマットをくれました。粋だなあ！ 僕のことを本名ではなく「りょうた」と呼ぶのも、照れ屋なマスターゆえの愛あるイジリ。でも、何で「りょうた」なの…？

柏井さんが紹介する「いい友」は次号の神宮前二丁目新聞で！

「ティアハイムコクア」で待ってます

飼い主募集中の 保護犬たち

神二にある保護犬シェルター「ティアハイムコクア」。
ここで新しい家族との出会いを待つ保護犬たちを紹介します。
これから犬を飼いたい人は、ぜひ足を運んでみてください。

[▶各お店の地図は裏表紙へ]

※情報は2016年11月14日時点のものです。

里親が決まっている場合もありますが、新しい保護犬との出会いがあるはず!

ここで紹介した子たちに会えます ティアハイムコクア

飼い主のいない犬たちを保護し、毎日の世話とともに精神的ケアやリハビリを行っています。



営業時間▶11～19時

定休日▶なし

住所▶神宮前2-20-13

電話番号▶03-6804-5687

Web▶<http://tierheim-kokua.aloha703.com>

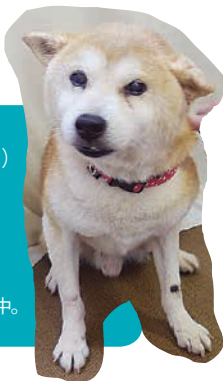
※全頭、フィラリア検査は陰性です。

※全頭に医療ケア（健康診断・血液検査・ワクチン摂取・狂犬病予防接種・オスの去勢手術）を行います。どのケアが済んでいるかは問い合わせください。



ダンディ (オス)

- 年齢…5歳
- 犬種…ミニチュアシュナウザー
- 性格…元気なやんちゃ君。お散歩が大好き。



むさし (オス)

- 年齢…推定10歳
- 犬種…柴犬
- 性格…おっとりしたのんびり屋さん。室内でのトイレは練習中。



そう 爽 (オス)

- 年齢…推定1歳
- 犬種…雑種
- 性格…怖がりさん。おやつがあると人見知りをおぼえてお座り!



さく 朔 (オス)

- 年齢…推定10歳
- 犬種…柴犬
- 性格…穏やかでとにかくマイペース。特技は立ったまま寝ること。



りん 凜 (メス)

- 年齢…推定9歳
- 犬種…イタリアングレーハウンド
- 性格…大人しい子。寝ることと食べるのが好き。



つむぎ (メス)

- 年齢…推定6歳
- 犬種…トイプードル
- 性格…犬は苦手だけど人には慣れていて、抱っこされるのが好き。

新しい家族とお幸せに!

この誌面を制作中に 飼い主が決まった犬たち

無事に新しい家族が決まりました。飼い主さんと末永く幸せに暮らせますように。



ムック(オス)



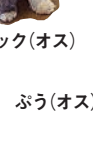
レオン(オス)



くう(オス)



はな(メス)



ぶう(オス)

他にもあります!
神二で保護犬に会える場所

DOGSIGN (ドッグサイン)

住所▶神宮前2-10-1

犬用の手作りフードやおもちゃも販売しているトリミングサロン。毎月第4日曜に、お店で犬猫の里親会を開催。どんな子たちが来るかは、開催1週間前くらいから、お店の前のボードでお知らせしています。

神二の隠れた達人

「ぎっちゃん」のマスター

服部 裕さん (右)

HATTORI Hiroshi



自分で組み立てた愛車と服部さん。神二の「2」が描かれた神二チャリ部のジャージを着て取材を受けてくれた。左は、最年少部員のドルフィンさんとその息子さん。「神二チャリ部」に興味のある人は「ぎっちゃん」まで。

「ぎっちゃん」のマスターは 1日に200kmを完走するバリバリの自転車乗り

取材=上野絵美、田中美菜 文・撮影=田中美菜

この辺りの自転車乗りが参加する「神二チャリ部」という部があるらしい。「話を聞いたらこの人」と紹介されたのは、ピザや肉料理が味わえる「ぎっちゃん」のマスターで、神二チャリ部最年長部員の服部さん。温厚そうな初老の男性に見えるが、1日に200kmも走るバリバリの自転車乗りだという。

「神二チャリ部」は神二の立ち呑み屋「海」で呑んでいた自転車乗りたちによって、今から10年ほど前に結成された。長い距離を走ることが目的の「DM班」とグルメが目的の「DS班」があり、服部さんを含むDM班は多摩川から青梅の方へ走ることが多いらしい。「多摩川サイクリングコース」も定番の道だ。

服部さんは約30年前からロードバイクと呼ばれる高速走行用の自転車に乗っている。きっかけは、千駄ヶ谷に「なるしまフレンド」というロードバイク中心のショップが開店し、そこが主催するグループライドに参加したことだった。「みんなで1列になって走ると、風の抵抗が減るから普段よりも楽に、遠くまで走れるんですよ」。走っている間は無心になれることも自転車の魅力だという。

それから約30年、往復15kmほどの通勤、週1回50km走る自主練、月2回100~150km走る仲間たちとの遠乗り、大会への参加と、精力的に乗り続けている。

「長距離走が好きだから、大会は100km以上走る『ロングライド』や、山をひたすら登り下りする『グランフォンド』を選んで、年に3回ぐらい出ています。目標とする大会に向けて仲間と練習を重ねるのだそう。目的があると、気合が入るからね」。今年も新潟で行われた「佐渡ロングライド」という大会に参加し、仲間とともに210kmを約9時間かけて完走した。

大会の出場者は30~40代が多い中、服部さんは御年65歳。「僕くらいの年齢の人はあまりいないけど、体力が続く限り、走れるところまで走りたいですね」。

SHOP DATA

土間食堂ぎっちゃん

営業時間▶ランチ12~15
時半/ディナー18~23時
半

定休日▶日・祝日

住所▶神宮前2-22-1

電話番号▶03-3402-3164

メニュー▶じゅうじゅう焼き
(650~970円)、和風じゃこ
ピザ(850円)

▶お店の地図は裏表紙へ

商店街で「神二サンドバトル」開催!

【#007 現役モデル、小学生、会長の奥さんも巻き込んだぞ】

5月に行われた神二のイベントで、限定販売した「神二サンド」。

2度目の今回は、ただ出店するだけじゃなくて「どっちの料理ショー」みたいなことをやりたい! セブンイレブン前のステージで、地元の人たちを巻き込んだバトルを開催しました。[▶各店の地図は裏表紙へ]

10/10(月・祝)に、神二商店街で行われた「ピープルデザインストリート」。ここで神二新聞は、神二の飲食店がこの日限定で作るミニサンドイッチ「神二サンド」のバトルを開催しました。バトルの形式は、参加した6店舗をAチーム、Bチームに分けたチーム対抗戦。1店舗につき5点満点で「おいしさ」を審査し、合計点が多いチームが勝ちというルールです。審査員は神二で暮らす4人。バトル中、お店の人は自店のサンドのこだわりを語り、審査員はPRを聞きながらもぐもぐ…。結果は55点对52点という僅差でBチームの勝利! 販売ブースでは計364個(9店舗分)の神二サンドが完売しました。



Aチーム
眞吉
あじフライサンド

魚がうまい居酒屋さん。「魚のフライもサンドに合いそうですね」という編集部のつぶやきに応じて作ってくれました。



Aチーム
AZ Finom
パプリカパウダー入りパンボガーチャ

ハンガリー人のシェフ・ジョルジュさん自慢のレシピ。食べられる国宝の豚・マンガリツァ豚のサラミと、ハンガリー産のパプリカをサンドしました。



Aチーム
rico curry
カレー風味のしっとりチキン南蛮タルタルソースのサンド

神二サンド用に、子どもにも食べやすいようカレーパウダーを調合。ソースは、お店でつけあわせとして出している甘めのピクルス入りです。



Bチーム
もつ鍋 且過
北Qサンド

親方の地元・福岡県北九州市の名産・サバを使ったサンド。パンとサバぬかマンガリツァ豚のサラミと、具にタマネギを入れました。



Bチーム
Famiglia
オリーブ豚・有機野菜オリーブパンのサンド

パンはすりつぶしたオリーブを混ぜ込み、イベント当日の朝に焼きました。お店でも普段から手作りパンが食べられます。



Bチーム
ロートロ
自家製ミートソースと焼きトマトのサンド

90種以上のパスタが食べられるロートロは、お店の定番・昔ながらのミートソースをサンド。パンに合うように焼きトマトを加えました。



Aminima
AZTサンド

サンド名の由来は「アミニマ・全部・手作り」サンド。パテドカンパニーときゅうりのピクルスを、もち小麦のパンではさみました。



irodori
ピックフライドチキンカツサンド

前回の神二サンドでも好評だったチキンカツサンド。お店の定番メニュー・チキンカツを6分の1にカットし、スイートチリ&マヨライムを添えました。



CAROLINE DINER
クラウドサンド

千切りキャベツとハムが入った、ほんのり甘さが漂うホットサンドです。普段は目玉焼きを挟んでいますが、神二サンド用に卵焼きにアレンジ。

パンで協力
トゥルナー・ジュ神宮前店

天然酵母と北海道小麦、天然塩、素焚(すだき)糖で作るこだわりのパンの店。「眞吉」「且過」の2店舗が使用しました。



モデル業も行う「アフターサヤック」のマスター
ジェミーさん
「AZ Finom」のサンドは見た目もゴージャスで、ワクワクしたよ!

小学6年生コンビ
けいとくん&れあくん
どれもおいしかったけど、「ロートロ」のミートソースはお肉が最高!

神二商和会会長の奥さま
佐藤あきこさん
実は魚が苦手だけど「眞吉」のあじフライサンドは青臭くない! 私のイチオシです。

プランナー
の
宮やっこ

デザイナー
の
神やっこ

来年はあなたも参加してみて!

千駄ヶ谷町会 大運動会 レポート

1位ゴール
だぜえええ

リレーのアンカーは、ぶっちぎりの1位を決めたロドリゴさん! 神二の居酒屋「真吉」のスタッフです。

当日のプログラムはこれだ!

種目	対象	参加人数
徒競走	小1~3	40人
パン喰い競走	小4~6	64人
天まで届け	男女	72人
水鉄砲	幼児~小3	71人
ラケットレース	来賓・敬老	80人
徒競走	小4~6	160人
綱引き	男女	80人
玉入れ	60歳以上	32人
宅配便リレー	男女	
	屋休み	120人
くす玉割り	幼児・敬老	80人
リレー予選	小1~大人男女	80人
タイヤバトル	小学生~大人女	32人
追っかけラグビー	男	120人
玉入れ	女	80人
リレー決勝	小1~大人男女	
サイコロゲーム	全員	
整理体操	全員	

なんと、ジंकス通り優勝したよ! さあ来年に向けてトレーニング開始だっ

文=那須ゆかり、撮影=神二新聞編集部

千駄ヶ谷地区の9つの町会が本気で闘いを繰り広げる大運動会。昨年初参加した編集部の佐藤・上野部員は、今年もはりきって参加した!...と言いたいところだが、そろそろ綱引きが始まるというのに、上野部員の姿が...ない。そう、家でグウグウ寝ている、大遅刻したのだ。そして、遅刻したのに、お弁当もちゃっかり食べていた。いいの、上野!

そんなこんながあったものの、我が千駄ヶ谷二丁目町会はリレーで圧勝を果たし、総合で代々木一丁目町会と、なんと同率1位優勝となったのである。噂によると、千駄ヶ谷二丁目町会は町会長が変わった年に優勝するというジंकスがあるらしい。今年では会長が変

優勝旗を掲げる関口敏監督!

千駄ヶ谷二丁目のカラーはスカイブルー。お揃いのTシャツが支給される。[写真左から]

- 遅刻しても笑顔の上野(右)と、老体ながらやる気まんまんの佐藤(左)
- 宅配便リレーで見事な箱さばきを見せる「真吉」のシュウさん
- リレー優勝は、小学生たちの俊足のおかげ
- リレー1位で、大喜びのハイタッチ!



今年のお弁当

変わった年。まさにジंकスどおりだ!

ちなみに千駄ヶ谷二丁目町会は、20・30代の女性が不足。これを読んでも若いあなた、来年の運動会はぜひ参加を。燃えるよ~。

今年リレーからはずされた佐藤・上野は、「来年こそ出てやる! 今日からトレーニング開始だ」と去年と同じことを言っていたが、きっと何もしない。ただのお調子者だ。

MEMO

千駄ヶ谷大運動会は、今年で44回を迎える千駄ヶ谷地区体育会主催の運動会。今年10/16(日)、鳩森小学校の校庭で9つの町会が集まって順位を競った。神二地区はかつては千駄ヶ谷二丁目と原宿三丁目に分かれていた。なので、千駄ヶ谷二丁目地区として参加。ちなみに、去年の詳細レポートはWebで公開中。
<http://jin2news.net/?p=2774>

神宮前二丁目新聞からのお知らせ

公開編集会議にいらっしゃい

神二新聞の企画会議に参加しませんか？

「こんな企画を手伝いたい」「気になっているあの場所へ取材に行きたい」など、神二新聞と一緒に制作してくれるかたをお待ちしています。飛び入り参加も歓迎！

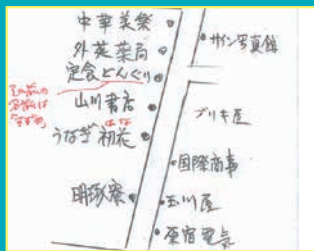
- 日時 / 12月5日(月)19~20時
- 場所 / 神二新聞編集部(神宮前2-33-18 ビラ・セレーナ303号室)
- 参加費 / 無料(簡単なおつまみと飲み物あり)

読者から寄せられた情報

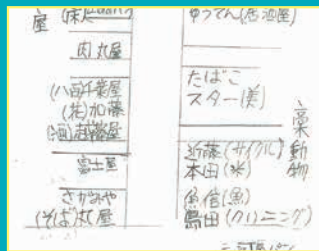
「神二の歴史」商店街の地図に間違いあり？

神宮前二丁目新聞第6号に掲載した「昭和38年頃の神宮前二丁目商店

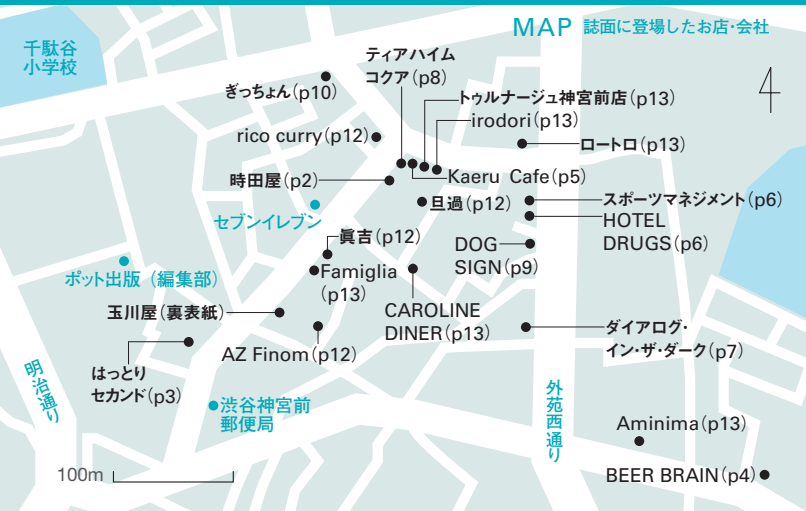
街」の地図を見た神二のかたから、「正しくはこうだよ」と手書きの地図をいただきました。地図の一部を紹介します。



▲「玉川屋」中村さんより



▲「ブチ・コーポ大友」大友さんより



神宮前二丁目新聞 第7号

2016年11月20日発行 8,000部
 両面4C マットコート90kg
 発行▶ポット出版
 制作協力▶認定NPO法人
 グッド・エイジング・エールズ

問い合わせ先

ポット出版
 電話▶03-3478-1774
 住所▶神宮前2-33-18
 ビラ・セレーナ303号室
 メールアドレス▶
 jin2shinbun@pot.co.jp
 Web▶http://jin2news.net

次号のお知らせ

「神宮前二丁目新聞」第8号は
 2/20(月)発行予定!